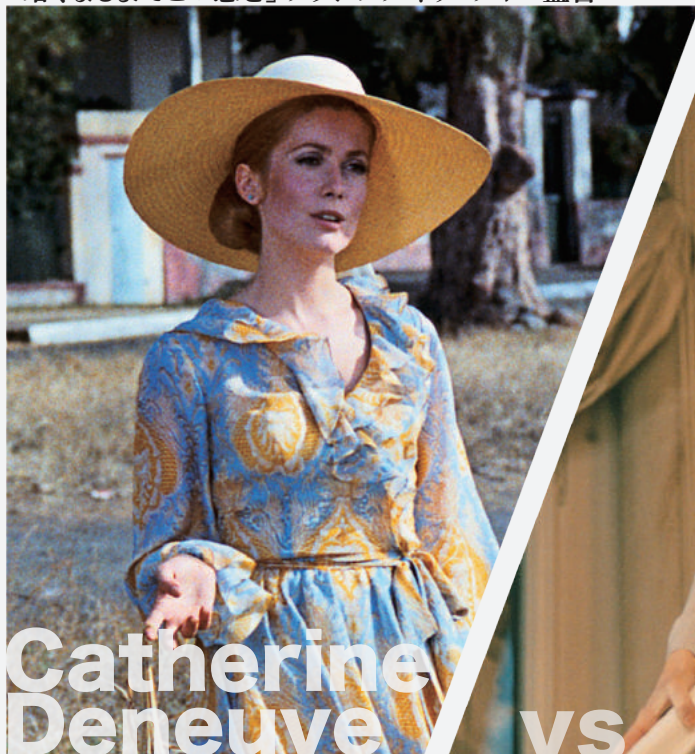


Beauties presents  
WEEKEND CINEMA Vol.8

巨匠たちが愛したふたりの女優  
フランス女優対決 ～ドヌーヴ VS ユペール～

「暗くなるまでこの恋を」フランソワ・トリュフォー監督

「甘い罠」クロード・シャブロール監督



vs



開催日：6月4日（土）、5日（日）

会場 アンスティチュ・フランセ東京 “エスパス・イマージュ”（飯田橋）



INSTITUT  
FRANÇAIS  
アンスティチュ・フランセ日本  
JAPON



VALMIRIA 協力：映画酒場編集室

# Beauties presents WEEKEND CINEMA Vol.8

フランスを代表する名女優、**カトリーヌ・ドヌーヴ**と**イザベル・ユペール**。

世代も系統も異なるふたりですが、ゴダール、トリュフォー、シャブロー、ドゥミなど、どちらも名だたる映画作家たちに愛され国際的に活躍する稀代の女優たちです。2002年には『8人の女たち』(フランソワ・オゾン)で共演し話題となったふたり。その数多くの出演作のなかから、彼女たちが人々を翻弄し惑わせる美しい悪女を演じた名作2本を上映します。ドヌーヴ×トリュフォーとユペール×シャブロー。あなたはどちらの悪女/美女に惹かれますか？

## 暗くなるまで この恋を

1969年 / 123分  
カラー / デジタル  
監督: フランソワ・トリュフォー  
出演: カトリーヌ・ドヌーヴ  
ジャン=ポール・ベルモンド



© 1969 Les films du Carrousel / Les Productions Artistes Associés / Production Associée Delphos

原作は、ウィリアム・アイリッシュ (コーネル・ウールリッチ) の『暗闇のワルツ』。仏領レユニオン島で煙草工場を営むルイは、写真で見合いをただけの婚約者の到着を待つ。そこにやってきたのは写真とは別人の美女。訝りながらも彼女の美しさに骨抜きにされるルイだが、女は彼の全財産を持って行方をくらましてしまう。こうしてふたりの愛の駆け引きと逃避行が始まる。『勝手にしやがれ』で一躍スターとなったジャン=ポール・ベルモンドが、カトリーヌ・ドヌーヴ演じる謎の美女に翻弄され堕ちていく。イブ・サンローランの華麗な衣装を身にまとうドヌーヴの圧倒的な美しさにひたすら見惚れてしまう。トリュフォーのヒッチコックへの敬愛の念が随所に感じられる、本格的ラブロマンス・ミステリー。

## 甘い罠

2000年 / 99分  
カラー / デジタル  
監督: クロード・シャブロー  
出演: イザベル・ユペール  
アナ・ムグラリス



© Jérémie Nassif

ブルジョワ家庭の緩慢な崩壊を描いたシャブロー流サスペンス。原作は、米作家シャーロット・アームストロングの『見えない蜘蛛の巣』。裕福な家庭に育ったミカは、親友リズベットが事故で死去した後、彼女の夫でピアニストのアンドレと再婚。前妻の息子と3人、郊外の屋敷で穏やかに暮らしていた。そんななか野心的な娘ジャンヌの闖入によって、ミカの心の闇が次第に明らかになる。シャブロー監督の数々の作品に主演したイザベル・ユペールが、愛情に飢え、歪なコンプレックスを抱える美しき中年女性ミカを見事に演じる。彼女の企てる犯罪とその闇が次第に明らかになるなか、美しく奏でられるリストの「葬送」がドラマのスリリングさをさらに助長させる。

### 《上映スケジュール》

6月4日 [土]	11:00 甘い罠	13:10 暗くなるまでこの恋を	15:45 甘い罠	18:00 ※終了後トークあり 暗くなるまでこの恋を
6月5日 [日]	11:00 暗くなるまでこの恋を	13:30 甘い罠	15:45 暗くなるまでこの恋を	18:20 甘い罠

### 《トークイベント》

#### ■6月4日 (土)

18:00~

『暗くなるまでこの恋を』  
上映終了後 (20:05頃~)

廣瀬純さん (映画批評家) トーク

『『暗くなるまでこの恋を』と女優  
カトリーヌ・ドヌーヴ』 (40分程度)

#### 【料金】一律 800 円

※会員、学生、シニアも  
問わず一律 800 円。  
※前売券はありません。

### カトリーヌ・ドヌーヴ Catherine Deneuve

1943年生まれ。63年に主演した『セールの雨傘』(ジャック・ドゥミ)で一躍スターになる。同じドゥミ監督『ロシュフォールの恋人』(67)では姉フランソワーズ・ドルレックと共演。数々のフランス映画に出演し、なかでもドゥミやルイス・ブニエール(『昼顔』『哀しみのトリスターナ』)とのタッグが印象深い。トリュフォー作品では『暗くなるまでこの恋を』(69)『終電車』(80)に主演。レオス・カラックス(『ボラX』、アルノー・デプレシャン(『クリスマス・ストーリー』)、ラース・フォン・トリアー(『ダンサー・イン・ザ・ダーク』)など、気鋭の監督たちとの仕事にも精力的に取り組んでいる。



### イザベル・ユペール Isabelle Huppert

1953年生まれ。パリの演劇学校で学んだ後72年に映画デビュー。これまでに数々の映画祭で女優賞を受賞している。『ヴィオレット・ノジエール』(78・カンヌ国際映画祭女優賞受賞)、『主婦マリーがしたこと』(88・ヴェネチア国際映画祭女優賞受賞)、『沈黙の女/ロウフィールド館の惨劇』(95・セザール賞主演女優賞受賞)をはじめシャブローの多くの作品に主演。フランス映画にとどまらず、マイケル・チミノ『天国の門』(80)など英語圏の作品にも数々出演している。その他の出演作にゴダール『勝手に逃げろ/人生』(79)、ミハエル・ハネケ『ピアニスト』(01)、ホン・サンス『3人のアンヌ』(12)など。



### 映画配信サイト Beauties

配信会社マーメイドフィルムの映画配信サイト。1作品 350 円で2日間 10 回まで再生可能。お手持ちのモバイル、PCで高画質な映像でお楽しみいただけます。http://beautiesweb.com

【配信作品】ミア・ハンセン=ラブ『グッバイ・ファーストラブ』、ジュリー・デルピー『スカイラブ』、ロベール・ブレッソン『スリ』『ラルジャン』、ポーランド映画傑作選『イーダ』『イマジン』、ホロコーストの記録と記憶『SHOAH ショア』他。エミール・クストリツァ『アンダーグラウンド』等、話題作が続々登場予定!! 連絡先 マーメイドフィルム TEL: 03-3239-9401

Beauties presents WEEKEND CINEMA は、配信サイト Beauties と連動した映画上映会です。上映と共にさまざまなゲストによるトークショーも行い、映画の美しさ、楽しさ、感動をお伝えします。劇場で、オンラインで、ぜひご堪能ください。(※後日トークショーの様子も動画配信予定)

【WEEKEND CINEMA vol.9】開催日: 8月27日(土) 28日(日) 上映作品『ある秘密』クロード・ミレール監督/『歴史は女でつくれる』マックス・オフェルス監督

【会場】アンスティチュ・フランセ東京“エスパス・イマージュ”(飯田橋)

最寄駅・飯田橋駅: JR 総武線、東京メトロ有楽町線・南北線・東西線、都営地下鉄大江戸線

駅からの所要時間(徒歩)・JR: 西口より7分 地下鉄: B3 出口より7分

問い合わせ電話番号: 03-5206-2500 URL: www.institutfrancais.jp/tokyo

